

令和6年度（2024年度）アイラブつくばまちづくり補助金 第1回審査結果

| No. | 事業名                                | 団体名                                     | 実施予定日                          | 実施予定場所                            | 事業内容                                                                                                        | 交付決定額<br>(円) |
|-----|------------------------------------|-----------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1   | 留学生と地域の市民をつなぐ交流会～英語が話せなくても国際交流～    | 留学生と地域の市民をつなぐ交流会<br>実行委員会               | 月1～2回                          | 筑波大学大学会館<br>小会議室                  | 筑波大学留学生は学生生活や母国について紹介し、市民（主にシニア世代）はつくばの文化等について紹介し、小規模ながらも双方向で交流を深めることを目指す。年度の後半には、各回交流会参加者に呼びかけ、合同交流会も開催する。 | 100,000      |
| 2   | 発達障害のある若者の余暇活動支援事業                 | MDC友の会                                  | 月3回程度                          | 市内ボルダリング施設、トレーニングジム施設、ボウリング施設、    | 学校を卒業し運動する機会が減った発達障害のある若者を対象に、筑波大学教員の助言のもと、市内スポーツ施設を利用し、余暇活動を楽しむ機会（スポーツ観戦活動や文化活動も含む。）を提供する。健常者との交流も行っていく。   | 150,000      |
| 3   | 「Unity in Tsukuba ラグビーフレンドシップ」     | 「Unity in Tsukuba ラグビーフレンドシップ」<br>実行委員会 | 各施設と協議の上実施日を決定<br>(計20施設程度)    | 筑波大学ラグビーグラウンド又は対象の教育・保育施設         | 筑波大学ラグビー部と協力し、市内の教育・保育施設を利用する子どもとその保護者を対象に、体験会及び交流会を実施する。ラグビーというスポーツを通して、子どもたちの成長、新たな交流の場の創出、大学生の人材育成を目指す。  | 150,000      |
| 4   | 「地球に優しい生ゴミ活用家庭でできる段ボールコンポスト」 冊子づくり | 段ボールコンポスト普及会                            | 5月（冊子発注）<br>6月以降順次配布<br>6月（講座） | 交流センター（冊子編集及び打合せ）<br>大穂交流センター（講座） | 市で無料配布している「段ボールコンポスト」のさらなる普及のため、冊子を作成する。冊子は、市内交流センターや小中学校等へ配布し、講座教材としても活用する。台所から資源循環を目指し、ゴミ削減や地球温暖化防止に貢献する。 | 150,000      |
| 5   | つくばHSP自助会                          | つくばHSP自助会                               | 原則月1回<br>第2土曜日                 | つくば市役所コミュニティ棟会議室                  | 日本人の5人に1人の割合で存在するといわれるHSP（敏感で繊細、環境感受性の高い人）を対象に、書籍の読合せやロールプレイを行い、当事者同士で共感や安心感を体感し、日々の生活に対する困難感覚を和らげることを目指す。  | 62,000       |
| 6   | 第3回とっておきのまちなか音楽会                   | とっておきのまちなか音楽会                           | 10月6日（日）                       | つくばセンター広場1階                       | 障害や特性がある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、心のバリアフリーを目指す音楽会を開催する。「まちなか」での開催により、当事者の自信につながり地域との交流も生まれることを期待し、つくば駅周辺の活性化も目的とする。   | 150,000      |

令和6年度（2024年度）アイラブつくばまちづくり補助金 第1回審査結果

| No. | 事業名                               | 団体名                   | 実施予定日              | 実施予定場所               | 事業内容                                                                                                       | 交付決定額<br>(円) |
|-----|-----------------------------------|-----------------------|--------------------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 7   | 筑波山麓古民家体験                         | Lens                  | 8月18日（日）<br>12月頃   | つくば市小田地域内            | 小中学生とその保護者を対象に、筑波山麓の豊かな自然環境や農産物、古くから続く伝統生活様式を体験できる機会を提供する。また、多世代間交流に加え、地域のシニア世代から若い世代への知恵や技術の継承も目指す。       | 200,000      |
| 8   | けんがくハロウィン                         | けんがくまちづくり実行委員会        | 10月26日（土）          | 研究学園駅周辺及び学園の杜公園      | つくばエクスプレス開通に伴い出現した研究学園駅周辺地域において、他団体と連携し、地域に根差したハロウィンイベントを開催する。地域住民、民間企業や店舗、行政等と連携を深めながらコミュニティづくりを目指す。      | 149,000      |
| 9   | 桜川環境保全・川守養成プログラム                  | 桜川環境保全・川守養成プログラム実行委員会 | 5月～10月<br>全5回      | 桜川漁業協同組合の拠点          | 桜川漁業協同組合と協力し、小学生から大人までを対象に、投網講習会、外来魚釣り大会、稚魚の放流体験、伝統漁法見学会等を行う。桜川の水質と生態系を取り戻すための環境保全活動と、桜川を管理する次世代の川守養成を目指す。 | 200,000      |
| 10  | 洞峰自然教室<br>（どんぐりクエスト・パークレンジャーウォーク） | 洞峰いきものSDGsの会          | 7月～翌年1月<br>計7回程度   | 洞峰公園及び隣接するペデストリアンデッキ | 幼児からシニアまでの幅広い世代を対象に、どんぐりの木の観察と工作、公園内を散策しながら植物・野鳥観察、昆虫採集などを行う。公園利用者の生物多様性保全への理解を深めるとともに、世代を超えた交流の機会も提供する。   | 200,000      |
| 11  | 第3回桜ニュータウンまつり                     | 桜ニュータウンまつり実行委員会       | 9月28日（土）<br>29日（日） | 広岡交流センターほか           | 今年度も住民提案企画を募集し、模擬店や広岡交流センターでのステージ発表などの内容を充実させていく。まつりを通して自治会や地域住民の協力の輪が広がりつつあり、地域の活力や団結力に加え、災害時の共助力の強化も目指す。 | 150,000      |
| 12  | つくば子育て&教育サミット2024                 | つくば子育て&教育サミット実行委員会    | 7月15日（月・祝）         | 市内私立中学校高等学校          | 各々の立場や経験を超えて子育て・教育について語り繋がり合う場を提供する。「家族のあり方」「子どもの権利」「放課後の居場所」「教育の未来」をテーマに、登壇者によるトークセッション、参加者による対話セッションを行う。 | 100,000      |

令和6年度（2024年度）アイラブつくばまちづくり補助金 第1回審査結果

| No. | 事業名                        | 団体名                 | 実施予定日                       | 実施予定場所                        | 事業内容                                                                                                       | 交付決定額<br>(円) |
|-----|----------------------------|---------------------|-----------------------------|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 13  | 飼い主のいない猫のTNR相談会            | 一般社団法人ネコスペ事務局       | 月1回                         | 市内レンタルルーム                     | 定期開催中の保護犬猫譲渡会と併せて、TNR（飼い主のいない猫を捕獲し、不妊手術を施し、元の場所に戻す）相談会を実施する。野良猫に困っている市民が安心して相談できる場を提供し、助成金の案内や捕獲等の手伝いも行う。  | 150,000      |
| 14  | 認知症フレンドリーつくば               | 認知症フレンドリーつくば実行委員会   | 6月から12月<br>講演会2回<br>交流会4回   | 筑波大学、中央図書館ほか                  | 認知症当事者の居場所づくり、仲間づくりへの支援を広げるため、講演会、啓発パンフレット作成、交流会ワークショップを実施する。活動を通して、当事者、市民、団体、福祉施設、企業等によるネットワークづくりを目指す。    | 100,000      |
| 15  | どんど焼き2025                  | 七色武士                | 1月18日（土）                    | 小田城跡歴史ひろば                     | どんど焼きが廃止される地域が増える中、七色武士が引き継いだ小田のどんど焼きは36年間継続している。松飾りやしめ縄を燃やして無病息災や五穀豊穡を願うどんど焼きを行い、日本の伝統行事及び伝統文化の継承を目指す。    | 200,000      |
| 16  | 不登校・多様な学び つながる‘縁’日2024（県南） | 不登校・多様な学びネットワーク茨城   | 10月中旬の土曜日又は日曜日              | 桜総合体育館ほか                      | 支援者同士のつながり、子ども同士のつながり、学校・地域・行政等の連携を目的に、ネットワークをつくり不登校支援を行う。‘縁’日では、相談ブース、子どもによる企画ブース、保護者対象のお話し会、講演会等を実施する。   | 300,000      |
| 17  | EAT and kamiGO             | EAT and kamiGO実行委員会 | 5月25日（土）<br>26日（日）<br>9月中旬頃 | 5月はつくばセンタービル内co-en<br>9月は上郷地域 | センター地区住民と交流しながら上郷の魅力を発信し、誘客促進や経済波及効果を目指す。5月につくばセンター地区で「上郷の食と農」を味わうイベントを開催し、9月は昨年度同様上郷地域に足を運んでもらうイベントを企画する。 | 200,000      |
| 18  | 星空の音楽旅～手作り楽器で音楽遊びをしよう～     | 創作逢そうさくあい           | 7月19日（金）<br>12月頃<br>2月頃     | ノバホール小ホール（予定）                 | 市内保育所における音楽会実施の経験を活かし、幼児・小学生とその保護者を対象に、工作・朗読・音楽会を開催する。工作・朗読・音楽などの創作活動を身近に感じ子どもたちの感性が育つこと、地域交流を深めることを目的とする。 | 50,000       |